

あんしんを羽ばたく力に——京急グループ



ひと駅ごとに行きたいまち

京急線

普通電車、再発見!

普通電車の旅 Vol. 9



Koganechō

黄金町編

アートとレトロが共存する街

古きよきを残しつつも新たな文化が生まれる。

アートとレトロが共存する街

取材・文・撮影／PMAトラインクル 佐藤麻岐、藤村真司、イラスト／おかもとみほ、マップ／アットミクス

新旧のコントラストが

黄金の街を進化させる。

日本の新たな夜明けとなった明治初期、「黄金町」の名は1869年(明治2年)に命名された。実際は中国の哲学書『淮南子』^{えなんじ}に出てくる一節「清水に黄金あり、龍淵^{りゅうえん}に玉英^{ぎょへい}あり」から採られた名だが、異国文化の玄関口であった港町・横浜に「黄金町」が誕生したのは、当時アメリカを賑わせた「ゴールドラッシュ」を日本でも」という想いが込められていたのだろうか。

事実、江戸時代までのどか



な農村だったこの街は、明治以降に市街地化が進み、工業地帯として発展。さらに昭和に入ると、湘南電気鉄道現・京急電鉄)の開通で住宅地、商業地としても整備され、街は活気にあふれていた。しかし太平洋戦争中、横浜大空襲で大きな傷を負った。

時は流れ、平成。「黄金町」は自治体や地域住民の努力によって、アートとの共存を目指し、進んでいる。『黄金町バザール』(↓P3)はそのプロジェクトなのだ。しかし新しいモノが生まれる一方で、街のあちらこちらに、今なお古きよき昭和の息吹が残っているのも、この街の魅力だろう。

アートとレトロ口が共存し、「黄金町」はさらに進化する。黄金色に輝く、明るい未来を創造するために。

昔



大岡川沿いの塀に描かれたパブリックフェンスアート。



戦前から続く横浜橋通商店街には、昔ながらの商店が連なる。

9/11(木)～
11/30(日)
開催

アートの祭典 「黄金町バザール」 KOGANECHO BAZAAR へ行こう!



黄金町バザール
KOGANECHO BAZAAR



きむらとしろうじんじん ※10月24日(金)、26日(日)、28日(火)、11月22日(土)、24日(月・祝)、27日(木)、29日(土)に、ワークショップ、陶芸・お抹茶屋台「野点(のだて)」を開催。



黄金スタジオ



日ノ出スタジオ

■会場：「黄金町」駅～「日ノ出町」駅
の高架下特設スタジオ、大岡川、駅周
辺店舗ほか。9月11日(木)～11月
30日(日)11時～20時(一部～18時)。
会期中無休。【お問い合わせ】黄金町
バザール実行委員会 / ☎045-261-
5467。http://www.koganecho.net/

スぺースも作品展示の場に
る。大岡川などの街中の公共
らした内容で楽しませてくれ
リーや写真館など、趣向を凝
ス。5か国29組のアーティ
ストや企業が参加し、ギャラ
を見直すアイデアが満載など
ところ。大岡川などの街中の公共
らした内容で楽しませてくれ
リーや写真館など、趣向を凝
ス。5か国29組のアーティ
ストや企業が参加し、ギャラ

地域とアートの共存をテ
マに、横浜市、地元住民と企
業、そしてアーティストが
一体となって作る「黄金町バ
ザール」が、いよいよ開幕。黄
金町駅～日ノ出町駅間の京急
線高架下に新設された「黄金
スタジオ」「日ノ出スタジオ」
の2つのアートスタジオをメ
イン会場に、会期中は街全体
がバザール一色に染まる。
同イベントの特徴は、アー
トという枠に捉われず、衣・
食・住と連動し、街の在り方
を見直すアイデアが満載など
ところ。5か国29組のアーティ
ストや企業が参加し、ギャラ

街全体がアートであふれる80日間。

「黄金町バザール」は、アートのイ
ベントを通して新しい街を作る、
というコンセプトに基づき、街
の活性化も期待されています。
同時期に「横浜トリエンナーレ」
も行われますので、これを機に
多くの方が黄金町エリアに足を
運んでくれればうれしいです」。

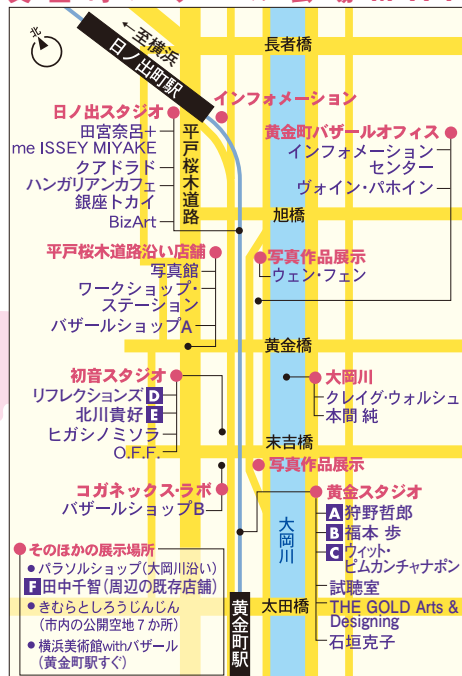
新しい街づくりへの
挑戦です!



黄金町バザール実行委員長
鈴木伸治さん

さらに京急線高架下のフェン
スには、アーティストや子ども
たちによる作品が展示される
予定で、バザールに色を添える。
アートと街の共存は会期終
了後も継続されていく予定で、
黄金町が横浜を代表するアー
トの拠点となる日も近い。

黄金町バザール会場MAP



※ピンク文字は会場名、ムラサキ文字はアーティスト & ショップ名。各会場は変更になる場合があります。各詳細は公式 Web サイトをご参照ください。

注目アーティスト&ショップをCheck

狩野哲郎

MAP-P4 A



思いもよらぬ場所で育てた植物を、写真で記録するアーティスト。秘蔵の種コレクションを公開する「種屋」をオープンする。

福本 歩

MAP-P4 B

陶器や掛け軸などの骨董品を展示・販売する。まるで古くから営まれてきた骨董屋のような空間アートも注目だ。



ウィット・ピムカン
チャナポン

MAP-P4 C



タイ人のアーティストによる果物店。ペーパークラフトで果物を制作すると本物と交換してくれる。

9/13(土)~11/30(日) 「横浜トリエンナーレ 2008」も見逃せない!

今年で8回目を迎える現代美術の国際展「横浜トリエンナーレ」。映像、写真、絵画など、世界各国のアーティストの多彩な作品が、横浜に集結する。また、現代アートに関するシンポジウムやワークショップ、ギャラリートークといったイベントも目白押し。会場へは、「黄金町」駅からはイセザキモールや大通り公園をJR関内駅方面へ歩けば、横浜散策に最適なコース。「黄金町バザール」と共に楽しもう!

■会場：横浜みなとみらい地区（新港ピア、日本郵船海岸通倉庫（BankART Studio NYK）、赤レンガ倉庫1号館ほか）。9月13日（土）～11月30日（日）10時～18時（入場は～17時）。会期中無休。入場券・一般1,800円（前売1,600円）※2日間有効。[お問い合わせ] 横浜トリエンナーレ組織委員会 / ☎ 03-5777-8600。http://yokohamatriennale.jp/



現代作家・大巻伸嗣の「ECHOES-INFINITY」。Photo by Ryoji Watabe Courtesy of Shiseido Gallery

リフレクションズ MAP-P4 D

タイ・バンコクでリゾートホテルやアートビジネスを展開する企業による、日本初の直営店。キュートな小物などを販売する。



北川貴好

MAP-P4 E



壁に穴を開けた「部屋（ウチ）の輪郭」など、日常的な風景を異質空間に変えるアーティスト。小さな家を使った芸術空間を作る。

田中千智

MAP-P4 F

福岡在住のアーティスト。約1か月半にわたって黄金町に滞在し、その間に描いた街の人々のポートレートが街の至る所に展示。



新スポット 急増中

新たな黄金町をつくる

映画の街の新たな発信基地



HAPPY GARAGE Cafe & BarL

MAP-P11 ●

「ジャック&ベティ」と提携しているカフェで、自家製ケーキが評判。映画の半券を持参するとオリジナルストラップがもらえる。

■ 「黄金町」駅下車徒歩3分。11時～23時(22時30分LO)、日・月曜日・祝日定休。横浜市中区末吉町3-66 コセムラビル1F / ☎ 090-2313-2151

シネマ・ジャック&ベティ

MAP-P11 ●

名作を2本立てで上映する「ジャック」館と、単館系作品を上映する「ベティ」館から成るミニシアター。今夏に「横浜 黄金町映画祭」を初開催。海外の映画祭で評価された日本のインディーズ作品を上映し、好評を博した。

■ 「黄金町」駅下車徒歩5分。上映作品・時間は <http://www.jackandbetty.net/> でご確認を。料金・一般1,500円～(作品により異なる)。横浜市中区若葉町3-51 / ☎ 045-243-9800

若き有志らが名画座を守り、文化発信を目指し奔走中。

黄金町は古くから映画の街として親しまれてきた。林海象監督の『私立探偵濱マイク』の舞台にもなった「横浜日劇」は閉館したが、もうひとつの象徴「シネマ・ジャック&ベティ」は現在も営業中だ。数年前に一度閉館が決まったが、市民らのサポートで存続。現在、若き支配人・梶原俊幸さん(写真上)を中心に新たな映画の街を作るべく、奮闘中。「劇場運営は素人。でも名画座を守りたいという気持ちは強い。映画監督のトークショー、芸大生の作品公開なども行い、黄金町文化の新発信地になれたらと願っています」。生まれ変わった気鋭の映画館にぜひ一度、足を運んでみよう。

普

新たな黄金町カルチャーは
大岡川沿いで生まれる。

大岡川沿いに、2007年
から相次いでハイセンスなカ
フェが誕生。小さなお店のた
め、マスターとの距離が近く
会話が弾む。隠れ家的な場所
として注目を集めている。

【最前】



リバーサイドカフェ

カフェドゥ タコベ

café de tacobe

色彩豊かなインテリアが、楽しい気分させてくれるカフェ&バー。関西出身のマスターが焼く「たこ焼」8個500円は、ワインやビールのつまみにもピッタリ。

■■「黄金町」駅下車徒歩2分。18時～24時、火曜日定休。横浜市中区黄金町2-8 / ☎045-306-9871

MAP-P11④



マイノリティーズコーヒー

MAP-P11⑤

ブラジルやコロンビアなど7種の深煎りコーヒーを味わえる。「マイノリティーズブレンド」480円(写真奥)はコクと後味のよさで好評。オリジナルTシャツも販売。

■■「黄金町」駅下車徒歩2分。11時～20時(19時45分LO)、火曜日定休。横浜市中区黄金町2-6 / ☎045-231-1585



イセザキモールを中心に、グルメエリアが広がる黄金町。近年は、洒落たダイニングバーも増えている。街の喧騒から少し離れて、ゆったりとお酒を楽しむことができる。

【最前】

夜の黄金町を楽しむなら
新進のダイニングバーへ。



ダイニングバー

ビストロゼン

BISTRO ZEN

2008年7月オープンの“ガブ飲み”ワインの店。約30種のワインと手作りビストロ料理が味わえる。オススメは有機野菜のバーニャカウダ(写真手前)900円。

■■「黄金町」駅下車徒歩3分。17時～翌5時、火曜日定休。横浜市中区伊勢佐木町7-151-10 / ☎045-263-4008

MAP-P11⑥



カミナリ

KAMINARI

MAP-P11⑦

古建具を多用した純和風の空間で、焼酎を中心とした酒と旬の食材を使った和食が楽しめる。「牛すじ煮込み」780円(写真中央左)は焼酎と相性抜群。お酒が進む!

■■「黄金町」駅下車徒歩3分。18時～翌5時(3時LO)、無休。横浜市中区曙町5-68-4 / ☎045-252-6111



下町風情あふれる人情横丁をぶらり

黄金町商店街物語



- **横浜橋通商店街**
 ■■「黄金町」駅下車徒歩 10 分。横浜市南区高根町 1-4 / ☎ 045-231-0286 (横浜橋通商店街協同組合)。http://www.yokohamabashi.com/
- **三吉橋通商店街**
 ■■「黄金町」駅下車徒歩 15 分。横浜市南区浦舟町 1-19 / ☎ 045-231-1000 (三吉橋通商店街)。



下町の粋を求めて
いざアーケード街へ。

黄金町駅から程近い、横浜
市南区真金町・高根町周辺。下
町風情が今なお残るこのエリ
アの名物が、横浜橋通商店街
だ。「この辺りにはその昔、高
級料亭、ウナギやフグ料理
といった飲食店などが多く
立ち並び、戦前から栄えてい
たんですよ」と、同商店街協
同組合の石塚安太郎理事長。
「1929年(昭和4年)には、
商店街が形成されていたので、
来年で80周年を迎えます」。

天井専門店 豊野井

MAP-P11 ●

特大エビ2本、野菜5~6
種がのる黄金井 980円が一
番人気。☎ 045-251-4740



訪れる店それぞれで 感じる昭和の人情。

「商店街の全135店が組合に加盟し、みんなで商店街を盛り上げよう」という意識が強い。地元出身の落語家・桂歌丸師匠にも名誉顧問として、応援してもらっています」。



タカナシ菓子店 MAP-P11⑩

駄菓子や地方銘菓がズラリ。美濃屋せんべい120円を買って、演芸場に行く客も多いとか。☎045-253-2695

が「いつもの」と言えば、店主はうなずき世間話が始まる。そんな人情味あふれる日常が繰り広げられている。

また、昼時は行列ができる『天井専門店 豊野井』、着物・踊り衣装の専門店『あさひや』など、粋な商店がいっぱい。さ

らに、アーケード中程の『ハックドドラック 横浜橋店』にもエピソードが。神奈川を中心にチェーン展開している『ハック

ドドラック』の前身「ハックイシダ」は、1923年(大正12年)にこの場所で誕生した。そんな驚きと発見も詰まっている。

三吉橋通商店街の名所 『三吉演芸場』へ足を伸ばす。

横浜橋通商店街の先にある

のが、三吉橋通商店街。ここからは全長30m程の小さな商店街だが、多くのお客さんが次々と商店街に吸い込まれていく。中でも人気は『三吉演芸

場』。若きイケメン揃いの劇団員が、熱のこもった劇と踊りで観客を虜にしてくれる。夢と希望に満ちあふれている

た昭和。そんな古きよき時代へタイムスリップできる商店街散策を楽しんでみては？

【普】



丸十早川ベーカリー MAP-P11⑩

創業は1954年(昭和29年)。無添加にこだわったパンが評判。写真は6色アンパン320円。☎045-231-5477

布施食品 MAP-P11⑩

1959年(昭和34年)創業の麺専門店。店先で女将さんが作る餃子200円(6個)も人気だ。☎045-231-2521



茶処 玉喜園 MAP-P11⑩

1953年(昭和28年)創業の老舗。計り売りも行っている。定番人気は、やぶ北1,000円(100g)。☎045-231-1434



あさひや MAP-P11⑩

反物のほか祭礼衣装が豊富。子供用鯉口1,900円～はお土産に。プリントや刺繍の注文も可。☎045-231-0438



三吉演芸場 MAP-P11⑩

月替わりで様々な劇団が公演。開演は毎日(不定休)13時～、18時～の2回。一般席2,200円。☎045-231-7633



アラビア料理

アル・アイン

العين



MAP-P11

クウェート大使館に長年勤めたレバノン人シェフが腕を振るう。野菜や豆をふんだんに使った、レバノンなどのアラビア各国料理が揃う。毎週金・土曜日 20時30分からは、「ベリーダンスショー」(写真右下)を実施。

日本語も流暢なオーナーシェフのジアド氏。



金曜日限定のベリーダンスディナーBセット3,900円。
モロッコとレバノンのビールは各630円。

■■「黄金町」駅下車徒歩13分。17時30分～23時30分、土・日曜・祝日～22時30分、月曜日定休。横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通り公園1ビルB1 / ☎045-251-6199 ※金・土曜日はセットメニューのみ。要予約。

スペインバル&レストラン

エル ニョスキ

El Noski



MAP-P11

シェフの専門鉄也さんは、スペイン・バルセロナのレストランで7年間修業。本場仕込みの魚介スープで炊き込む米料理「アロス」のほか、生ハムや小皿料理も充実している。1人でも気軽に楽しめる本格スペイン料理店だ。

■■「黄金町」駅下車徒歩2分。15時～翌1時、日曜日・祝日～23時、月曜日定休。横浜市中区伊勢佐木町6-146-1F / ☎045-241-1225



バカラオとセップ入りアロス 3,680円(手前)ほか。

タイ料理

イヤムブシャナー

เย็นใจกิน



MAP-P11

家庭の味から屋台料理まで約120種のタイ料理が味わえる。タイ人シェフが腕を振るう料理は本格派。黄金町駅と日ノ出町駅までタイの3輪タクシー「トゥクトゥク」で迎えに来てくれるうれしいサービス(要予約)も。

■■「黄金町」駅下車徒歩7分。11時～翌2時、1月1～3日のみ休み。横浜市中区若葉町3-41-7-102 / ☎045-243-0377



パッタイ(タイ風焼きそば)1,000円(右手前)ほか。

ワールドグルメ・イン黄金町

港町横浜はグルメ天国。黄金町界隈も例外ではなく、アラビア料理やタイ料理など、本場顔負けの各国料理が揃う。異国情緒満点のグルメ三昧で仮想世界旅行へ出発!

アラビアの民族舞踊「ベリーダンスショー」。





ラーメン(並)600円+味付き半熟玉子100円。

横浜家系ラーメン

せんや
千家 本店



MAP-P12④

「家系」と呼ばれる、横浜発祥のご当地ラーメンの老舗。トンコツ醤油をベースにしたスープの表面には、鶏油が浮き、こってりとした味わい。コシのある中太縮れ麺とスープの相性も絶妙。

■■■「黄金町」駅下車徒歩7分。18時～翌2時、水曜日定休。横浜市南区前里町3-75 / ☎045-262-5330

台湾屋台料理

けいこう
慶興



MAP-P11⑦

メニューは120種以上にもおよぶ本格台湾料理の店。コシウモチ650円(写真右・中央)などの珍しい料理も多い。食後には名物の自家製マンゴープリン500円をぜひ味わって。



マンゴープリン。みやげ用(奥)は要予約。



シジミの醤油漬け1,000円(手前)と魯肉飯(豚バラご飯)700円(奥)。

■■■「黄金町」駅下車徒歩2分。12時～翌2時、日曜日17時～24時、不定休。横浜市中区伊勢佐木町6-146 / ☎045-261-9192

新旧の名物が揃い踏み。黄金町みやげはこれで決まり!



おみやげに最適な3種盛り2,100円。



ホールのほか、1人前サイズ350円もあり。



クセのない味の「黄金サイダー」200円。

甘納豆

おもや 甘納豆店

MAP-P12④

1923年(大正12年)創業。7種の甘納豆を計り売りする。絶妙な蜜の甘みと食感を出すため3日かけて仕込んでいる。季節の味も登場。

■■■「黄金町」駅下車徒歩6分。10時～19時、日曜日定休。横浜市南区吉野町3-7 / ☎045-251-5134

洋菓子

はまし
浜志まん

MAP-P11⑥

約50年前に考案した「ボストンクリームパイ」2,200円(写真)が名物。スポンジにカスタードと生クリームをたっぷり挟んだ不朽の名作だ。

■■■「黄金町」駅下車徒歩6分。10時～18時30分、第1・3月曜日定休。横浜市中区伊勢佐木町5-129 / ☎045-252-4001

サイダー

コガネックス・ラボ

MAP-P11⑤

街づくり団体「コガネックス・ラボ」が開発した黄金町の新名物。2008年9月11日(木)からラベルや味を一新する(写真は従来のも)。

■■■「黄金町」駅下車徒歩3分。11時～19時、水・日曜日・祝日定休(「黄金町バザール」開催時は営業予定)。横浜市中区初音町2-43-6 / ☎050-3720-0197

黄金色の秋を探して、ぶらり街歩き

駅の北側と南側で、ガラリと趣が異なる「黄金町」駅周辺。北は住宅街が広がり、寺院や神社が点在する閑静なエリア。一方の南は大岡川が流れ、イセザキモールの繁華街が広がり、賑わっている。

北側エリアの名所は、赤門町の地名の由来となった「赤門 東福寺」。鮮やかな朱色の門構えは風格たつぷりだ。寺を出て、その正面右横にある石段を上り、さらに急な坂道を登り切ると、そこは「野毛山公園」。美しい眺望のほか、11月には高台からモミジの紅葉を楽しむこともできる。

続いて賑やかな南側へ。イセザキモールの西端に佇む



..... 散策ルート(参考)
散策ルートを参考に、黄金町の街を散策してみてください。あなたが発見した、新スポットも書き込んでみてはいかがでしょうか。



MAP1

赤門 東福寺

寛元元年(1243)に創建したと伝えられる。徳川家康公より寺領を賜り、その折に、葵の御紋の使用を許されたという名刹。



MAP2

野毛山公園

高台にあり、横浜ランドマークタワーなど、市内の景色を一望できる大型公園。敷地内には入園無料の野毛山動物園もある。



MAP3

子育安産地藏尊菩薩

イセザキモール内にある。5～8月の、末に1と6が付く日にはモールで「一・六縁日」が行われることから、一・六地藏とも呼ばれる。



MAP4

道慶橋(道慶地藏尊)

その昔、村人のために川に小さな木の橋を架けた道慶という僧にちなんで名付けられた。橋のたもとには道慶地藏尊(写真)が佇む。



MAP5

大通り公園

関内へと続く、運河を埋め立てた長さ1kmの広大な公園。細長い形状が特徴的で、市民憩いの場として愛されている。



MAP6

金刀比羅・大鷲神社

祭神は「あめのとりふねのみこと天之鳥船命」。毎年11月の酉の日に行われる例大祭(酉の市)が有名で、横浜市の無形民俗文化財にも登録されている。

「子育安産地藏尊菩薩」は、1904年(明治37年)に奉られたそう。モールの少し南には、関内方面へ伸びる「大通り公園」が。公園に隣接する横浜橋通商店街、さらに商店街中程の裏手には「ことひら金刀比羅・おおとり大鷲神社」があり、この界隈は古きよき昭和の香りが残っている。秋は気候も穏やかで、散策に最適な季節。黄金色の秋を探しに、出かけてみよう。

昔

※赤は飲食スポット。MAP上の番号は各ページと連動しています。



街二歴史あり



かつて横浜は、水の都だった——黄金町



昭和30年代の横浜橋通商店街。

鉄道や道路の整備で、
輸送・交通手段は、
水路から陸路へと移行。

「黄金町」駅周辺を含む横浜の市街地には、かつて多くの川や運河が張り巡らされていた。これらは昭和初期まで、水上交通として利用され、船舶を繫留して物資の上げ下ろしを行うための河岸も数多く存在していた。しかし、鉄道や道路の整備によって、輸送の中心は水上から陸路へと次第に移行。そのため、戦後の都市計画事業で、多くの川や運河が埋め立てられていった。現在は大岡川と中村川のみが現存。大通り公園がある一帯も1973年(昭和48年)までは吉田川、新吉田川という運河であった。横浜橋もそこに架かる橋だったが、現在、その名は「横浜橋通商店街」に留められている。

※横浜市中区ホームページ「中区歴史の散歩道」参考

昔



Koganechō

街の急の駅長に聞く



新たな街へ
日々進化中

黄金町は約30年前に勤務していた思い出の駅。だから駅長として帰ってきた時は感慨深かったですね。現在の黄金町は、「黄金町バザール」や「横浜黄金町映画祭」など、新たな試みが次々に行われ、活気が出てきました。今後、さらに黄金町がどう変わっていくか、私自身も楽しみです。

黄金町駅長・澁谷貞夫



湘南電気鉄道時代の黄金町駅(昭和5年頃)。



黄金町駅

湘南電気鉄道(現・京急電鉄)の着終点駅として1930(昭和5年)に開業した。現在、耐震補強、エレベーター設置工事中で、2011年度(平成23年度)に新しい駅舎が完成予定。



黄金町周辺 / 年間イベントカレンダー

年/月	日	名称	開催場所
9	13日(土)・14日(日)	日枝神社 お三の宮秋祭 ^{※1}	イセザキモール、横浜橋通商店街ほか
	23日(火・祝)～28日(日)	南区文化祭(区民美術展[洋画・日本画]) ^{※2}	吉野町市民プラザ
10	12日(日)	中区民祭り「ハローよこはま2008」 ^{※3}	根岸森林公園
	18日(土)	鬼子母神のお会式 ^{※4}	鬼子母神堂常照寺
	21日(火)～26日(日)	南区文化祭(区民美術展[書・写真]) ^{※2}	吉野町市民プラザ
	26日(日)	第27回横浜縦断カヌーフエスティバル ^{※5}	日本丸メモリアルパーク～大岡川ほか
11	1日(土)～3日(月・祝)	南区文化祭 ^{※2}	南公会堂、南センター
	2日(日)	西区民まつり ^{※6}	戸部公園ほか
12	初旬	あなたとともにエコロジー・イセザキ ^{※7}	伊勢佐木町6丁目
	20日(土)	関東学院中学校高等学校 クリスマス・キャンドルライトサービス ^{※8}	関東学院中学校高等学校・グレース礼拝堂
2009/1	～12月	横浜橋通商店街 80周年記念イベント ^{※9}	横浜橋通商店街
3	下旬	第19回南区桜まつり ^{※2}	大岡川プロムナード周辺、南センターほか
4	上旬	大岡川桜まつり ^{※10}	大岡川周辺各所
	中旬	野毛大道芸 ^{※11}	野毛地区一帯
5	3日(日)	ざよこはまパレード 国際仮装行列 ^{※12}	伊勢佐木町1～7丁目ほか
	15日(金)	伊勢山皇大神宮例祭 ^{※13}	伊勢山皇大神宮
	下旬～6月初旬	「横浜開港150周年ウィーク」関連イベント ^{※7}	伊勢佐木町3～7丁目
7	下旬(予定)	第2回 横浜 黄金町映画祭 ^{※14}	シネマ・ジャック&ベティ
	下旬	南まつり ^{※2}	蒔田公園
8	上旬	西区虫の音を聞く会 ^{※15}	掃部山公園

※日等は変更される場合がございます。あらかじめご確認ください。【お問い合わせ先】※1 日枝神社 / ☎045-261-6902、※2 南区役所 / ☎045-743-8195、※3 中区役所 / ☎045-224-8132、※4 鬼子母神堂常照寺 / ☎045-731-4366、※5 横浜縦断カヌーフエスティバル実行委員会 / ☎045-783-7638、※6 西区民まつり実行委員会(地域振興課内) / ☎045-320-8386、※7 協同組合伊勢佐木商店街 / ☎045-261-2835、※8 関東学院中学校高等学校 / ☎045-231-1001、※9 横浜橋通商店街協同組合 / ☎045-231-0286、※10 大岡川桜まつり実行委員会 / ☎090-3420-8093、※11 野毛大道芸実行委員会 / ☎045-262-1234、※12 国際仮装行列実行委員会事務局 / ☎0180-99-4045、※13 伊勢山皇大神宮 / ☎045-241-1122、※14 横浜 黄金町映画祭広報室(シネマ・ジャック&ベティ) / ☎045-243-9800、※15 西区虫の音を聞く会実行委員会(地域振興課内) / ☎045-320-8389

W^{ダブル} present 京急創立110周年記念企画

チャンス1 下記の店舗に本誌を持参すると先着110名さまにプレゼント。



本誌10ページで掲載の「コガネックス・ラボ」に、本誌をお持ちいただくと、2008年9月13日(土)、14日(日)、15日(月・祝)、20日(土)、21日(日)の5日間、各日先着22名さま・合計110名さまに、「黄金サイダー」を1本プレゼントいたします。(実際の商品は写真と異なります)。プレゼント期間中は、アートイベント「黄金町パザール」(P3で掲載)が開催されています。ぜひみなさま、黄金町に足を運んでみてください。

チャンス2 ハガキを送っていただくと各賞品を抽選でプレゼント。



A賞
京急創立
110周年記念
クオカード
1,000円相当
.....10名さま



B賞
京急フラッシュ
プレート
駅名バージョン
(黄金町)
.....10名さま



C賞
京急創立
110周年記念
クリアファイル&
ボールペンセット
.....10名さま

ハガキに

●郵便番号・住所●氏名●電話番号●本誌に対するご意見・ご感想●本誌の入場場所(駅名または施設名)●特集を希望する京急線の普通電車停車駅とその周辺のおすすめショップ・スポット●ご希望の賞品(A～C賞)をご記入のうえ、下記までご郵送ください。

〒108-8720 日本郵便高輪支店私書箱65号「普通電車の旅 黄金町編」係まで(締切:平成20年10月14日(火)当日消印有効)

※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。お客様の個人情報は、プレゼントの発送に限り、ご利用させていただきます。本誌に関するご感想は、今後の誌面づくりの参考とさせていただきます。※交換・換金等はできません。

KEIKYU ACCESS GUIDE

首都圏路線図



主要駅からのアクセス

- 品川駅から快特(三崎口方面)→横浜駅 **乗換**
普通電車→黄金町駅26分
- 京急川崎駅から快特(三崎口方面)→横浜駅 **乗換**
普通電車→黄金町駅16分
- 京急久里浜駅から快特(品川方面)→上大岡駅 **乗換**
普通電車→黄金町駅29分

※所要時間は標準の場合で、乗り換え時間を含みます。
※日中、直通快特利用の場合。

普及号のお知らせ:「穴守稲荷」編。平成20年11月下旬発行予定です。

「普通電車の旅」は全号「京急マガジンWeb」でご覧いただけます。www.keikyu.co.jp/magazine/

京急

検索

京急の詳細情報は → 京急WEB www.keikyu.co.jp



● 運賃・各駅の発車時刻に関するお問い合わせは「京急ご案内センター」へ

tel.03-5789-8686(平日7:30~21:00土・日・祝日9:00~17:00)

～ひと駅ごとに行きたいまち～ 京急線 普通電車の旅 Vol.19 / 平成20年9月12日発行(※本内容は平成20年8月現在のデータです。※禁無断転載複製。※掲載の価格は消費税を含めた金額です。※品切れの際にはご容赦願います。※掲載内容は変更する場合もございます) 発行:京急行電鉄株式会社 〒108-8625 東京都港区高輪2-20-20 編集:株式会社京急アドエンタープライズ 協力:横浜市役所、中区役所、西区役所、南区役所、黄金町パザール実行委員会、コガネックス・ラポ、横浜橋通商店街協同組合

KEIKYU

京急電鉄